SPEEDIA

スピーディアマネージャ For Network マニュアル

スピーディアマネージャ For Network のセットアップ方法と操作方法について記載されています。

2003年　7月　4日　　第10版発行

～ ごあいさつ ～

本マニュアルは、Window 95/98/Me、Windows NT 4.0/2000/XP対応「CASIO スピーディアマネージャ For Network」のセットアップ方法、操作方法について記載してあります。
本マニュアルの各機能を十分にご理解の上、「CASIO スピーディアマネージャ For Network」を正しくお使いいただくようお願いいたします。

～ ご注意 ～

（1）本システム及び、マニュアル(以下、単にソフトウェア)の著作権は、カシオ計算機株式会社およびカシオ電子工業株式会社の所有です。
（2）本ソフトウェアの一部または、全部を無断で使用、複製することは禁止します。
（3）本ソフトウェアの仕様ならびに、記載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（4）本マニュアルでは、Microsoft Windows 95/98/MeをWindows 95/98/Meと表記しています。
（5）本マニュアルでは、Microsoft Windows NT Workstation 4.0 / Microsoft Windows NT Server 4.0をWindows NT 4.0と表記しています。
（6）本マニュアルでは、Microsoft Windows 2000 ProfessionalをWindows 2000と表記しています。
（7）本マニュアルでは、Microsoft Windows XP Home Edition / Professional Edition をWindows XPと表記しています。
（8）Windows 95/98/Me, Windows NT 4.0/2000/XPに関する操作や概要につきましては、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。
（9）本ソフトウェアの内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付のことがありましたらご連絡ください。
⑽ 本ソフトウェアを運用した結果の影響につきましては、（9）項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
⑾ ご利用いただく環境によって、実際の画面表示と本マニュアル中の画面の図とで差異が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。
⑿ SPEEDIA、PAGEPRESTOは、カシオ計算機株式会社の登録商標です。
⒀ Microsoft、Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。
⒁ 本マニュアルに記載のその他の社名またはソフトウェア名、商品名は、一般に各社の商標もしくは登録商標です。

目 次

1．CASIO スピーディアマネージャ For Network の概要

「CASIO スピーディアマネージャ For Network」は、ローカル接続あるいはネットワークに接続されたプリンタの状態監視をおこなう「ステータスモニタ」の一括管理やプリンタの印刷管理をするためのツールです。
「ステータスモニタ」を起動して、オペレータコールの通知や用紙サイズ等、コンピュータ画面上にプリンタの状態表示や印刷ドキュメントの一覧表示操作ができます。
本製品は以下のシステムおよび環境で動作します。

●ソフトウェア
Windows 95/98/Me 日本語版、 Windows NT 4.0/2000/XP 日本語版
※ネットワークプリンタをモニタする場合、「TCP/IPプロトコル」が正しくインストールされている必要があります。
詳しくはWindows 95/98/Me、Windows NT 4.0/2000/XPの付属マニュアルをご覧ください。
※ローカルプリンタをモニタする場合には、該当するOS／機種のプリンタドライバがインストールされている必要があります。
詳しくはプリンタ本体同梱の取扱説明書をご覧ください。
※Windows NT 4.0で使用する場合にはWindows NT 4.0 Service Pack5のインストールが必要です。
※Windows NT 4.0/2000/XPでは「CASIO スピーディアマネージャ For Network」をインストールおよび使用するユーザの所属するグループがWindows NT 4.0/2000の場合は「Administrators」、Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」でなければなりません。

●ハードウェア
Windows 95/98/Me 日本語版、Windows NT 4.0/2000/XP 日本語版が動作するコンピュータ
・LANプリンタをモニタする場合 ： LANボードを装着したプリンタとLAN接続するためのケーブル(10BASE-T / 100 BASE-TX)
・ローカルプリンタをモニタする場合 ： 双方向通信が可能なパラレルまたはUSB※ケーブル
※ USBインターフェースを搭載したプリンタと接続する場合のみ。

●対象プリンタ
CASIO PAGEPRESTO CP-7000 series
CASIO SPEEDIA CP-E8000 series
CASIO SPEEDIA N5000 series
CASIO SPEEDIA N4 series
CASIO SPEEDIA N5 / N5 II series

●使用条件
ローカルプリンタおよびネットワークプリンタでの使用
・1台のネットワークプリンタに対して、最大16台のコンピュータから監視することができます。
・ローカルプリンタの場合には、スピーディアマネージャが動作するコンピュータに接続されたプリンタが対象になります。

●推奨監視台数
コンピュータのCPUと実装メモリにもよりますが、快適な状態監視をおこなうには、1台のコンピュータで16台位までのプリンタ監視を推奨します。

2．インストール

スピーディアマネージャ For Networkを使用するためには、コンピュータへのインストールを実行する必要があります。

スピーディアマネージャ For NetworkをCD-ROMからインストールする場合

「スピーディアマネージャ For Network」をインストールするには、CD-ROMのスタートアッププログラム(STARTUP.EXE)からおこないます。
コンピュータにCD-ROMをセットすると自動的に「スタートアップメニュー」が表示されます。（しばらく待っても自動的に「スタートアップメニュー」が表示されないときは、エクスプローラなどからCD-ROMの“STARTUP.EXE”を実行してください。）

● セットアップタイプの選択画面で、「カスタム」インストールを選択し［次へ(N)>］をクリックしてください。

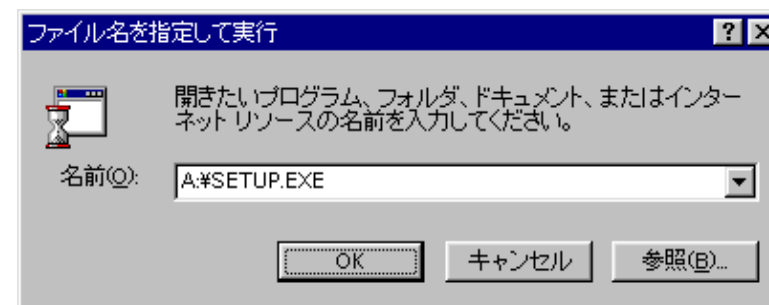
コンポーネントの選択画面で、「スピーディアマネージャ For Network」を選択してインストールを実行します。

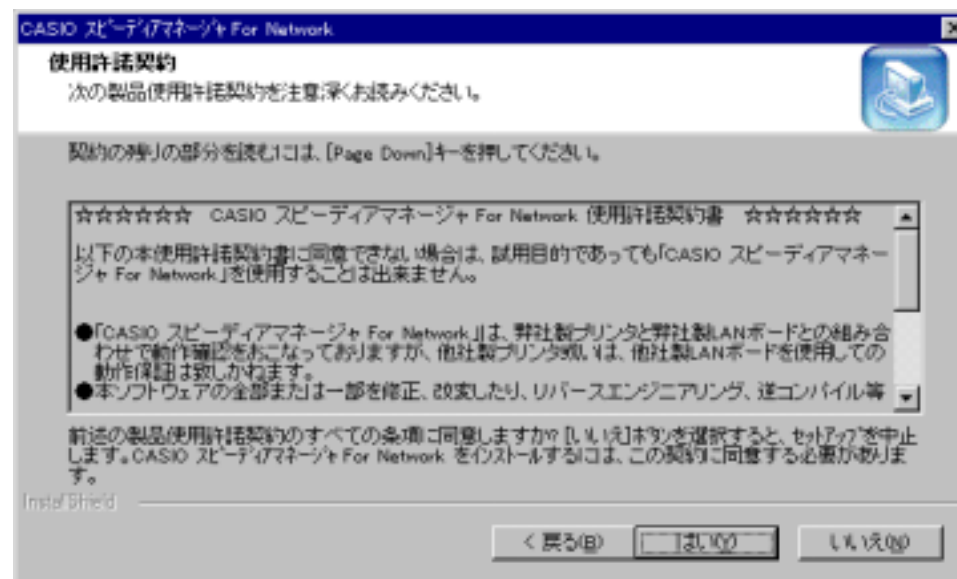
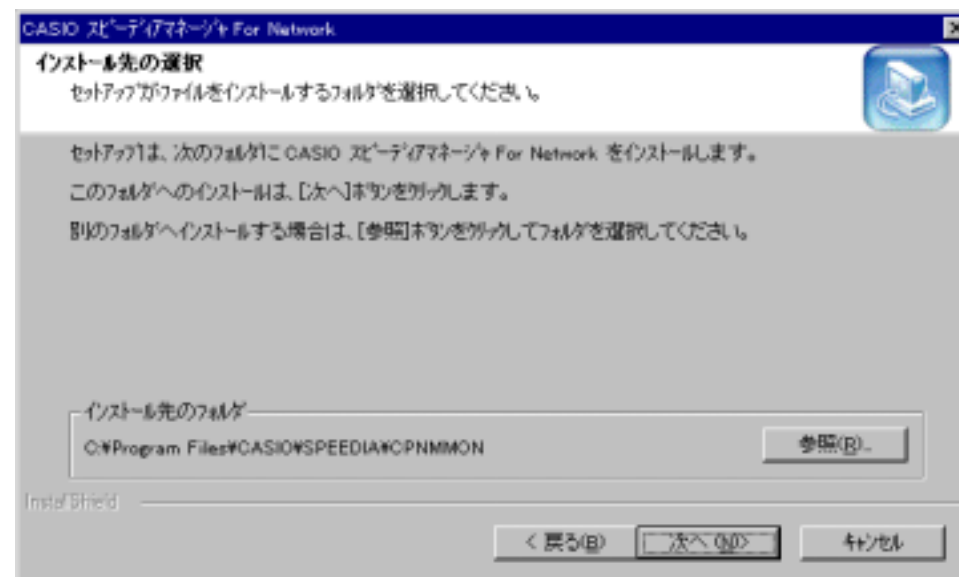
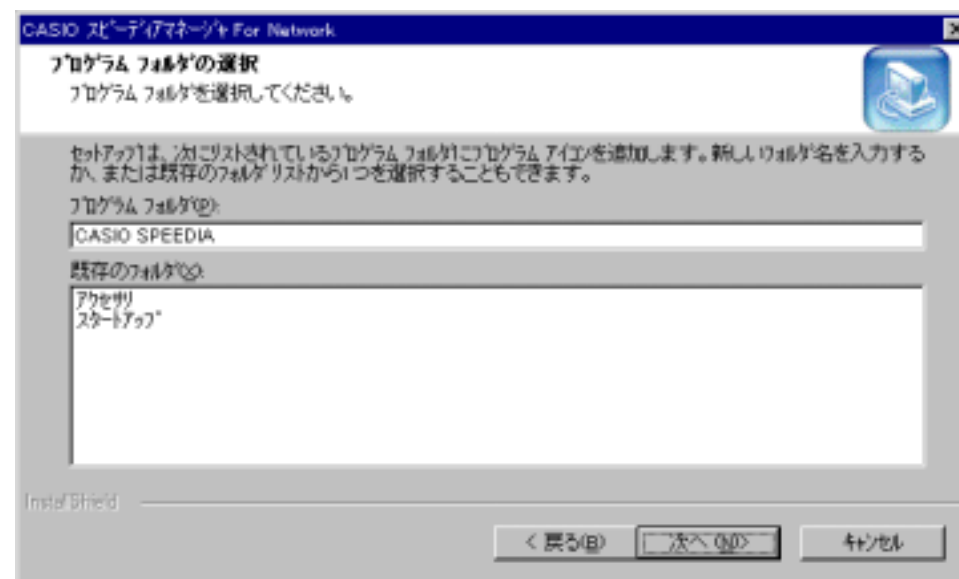
スピーディアマネージャ For Networkをフロッピーディスクからインストールする場合

「スピーディアマネージャ For Network」をフロッピーディスクからインストールするには、CD-ROMから「スピーディアマネージャ For Network」のFD作成を実行してください。FD作成については「スタートアップメニュー」の「FD作成」ボタンをクリックし、画面の指示に従って操作してください。

1. インストールディスク「スピーディアマネージャ For Network ディスク ①」をフロッピードライブへ挿入します。

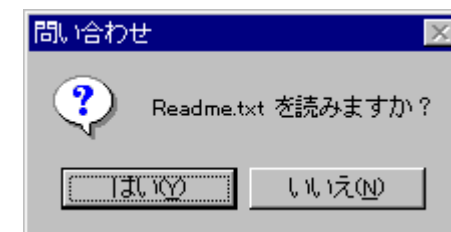
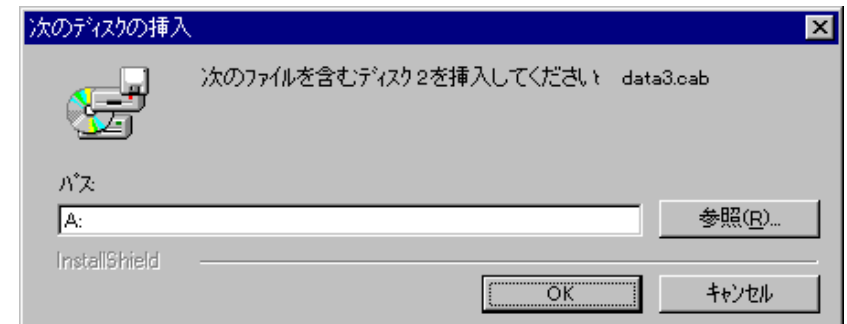
2. 【スタート】ボタンをクリックし、【ファイル名を指定して実行(R)】をクリックします。
   ※ ここではWindows 95へのインストールを例にしています。

3. 【ファイル名を指定して実行】画面から、「A:¥SETUP.EXE」を入力し
   【 OK 】ボタンをクリックすると、インストールプログラムが起動します。
   ※ ここではフロッピードライブが"A"ドライブでの説明です。
   ドライブ名は、ご利用になるコンピュータによって異なることがあります。

4. **セットアップ画面が開いたら、［次へ(N)>］をクリックしてください。**

5. **使用許諾契約画面が表示されます。**
よくお読みいただき、使用許諾契約に同意される場合は［はい(Y)］をクリックしてください。インストールを中止する場合は、［いいえ(N)］をクリックしてください。

6. **インストール先の選択画面が表示されます。**
インストール先ディレクトリを確認後、［次へ(N)>］をクリックしてください。

7. **プログラムフォルダの選択画面が表示されます。**
プログラムフォルダを確認後、［次へ(N)>］をクリックしてください。

8. **プログラムのインストールが開始されます。**

9. **インストールディスク ①のセットアップが終了すると、「次のディスクの挿入」画面が表示されるので、インストールディスク ②を挿入し、**
   [OK] をクリックしてください。
   ※インストールディスク ③のセットアップが終了するまで、順次のインストールディスクの差し替えをおこなってください。

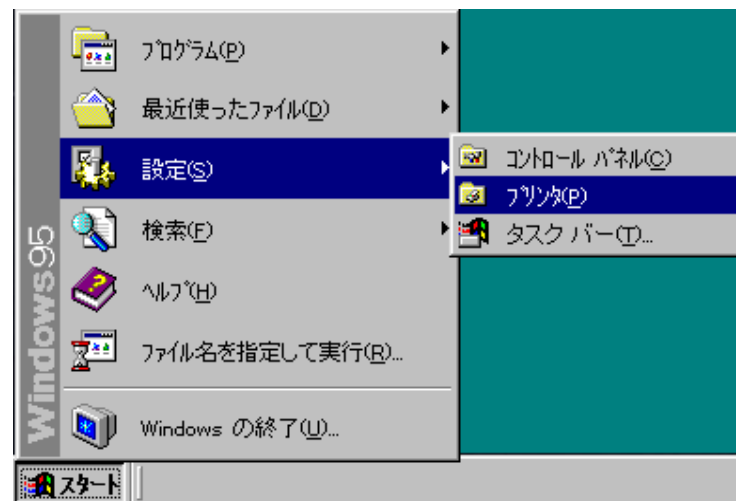
10. Readme**ファイルの表示確認画面が表示されます。**
    Readme**ファイルを表示する場合には [はい(Y)] をクリックしてください。**

Readme**ファイルは必ずご覧ください。**
本マニュアルに記述されていない最新情報が記載されています。

11. **以上で、「スピーディアマネージャ For Network」のインストールは終了しました。**
コンピュータの再起動が必要な場合があります。

３．プリンタドライバの設定

「CASIO **スピーディアマネージャ** For Network」**をローカル接続のプリンタに使用するにあたり、プリンタの接続先を設定する必要があります。**

３．１ Windows 95/98/Meでの設定

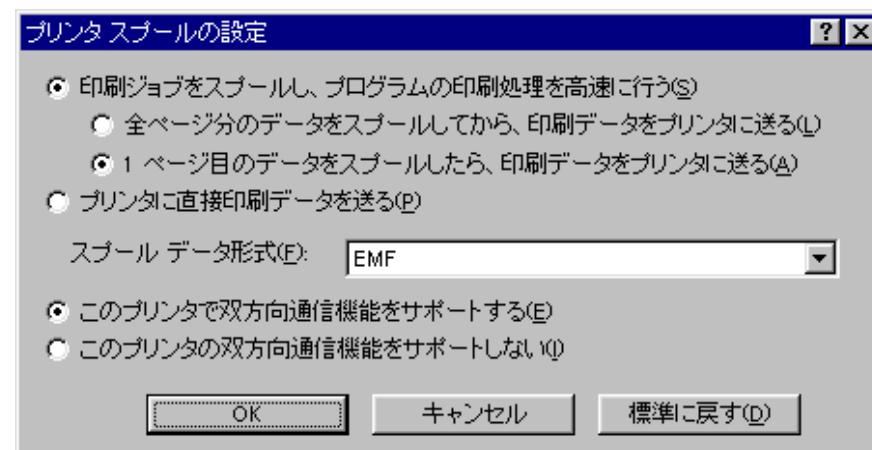
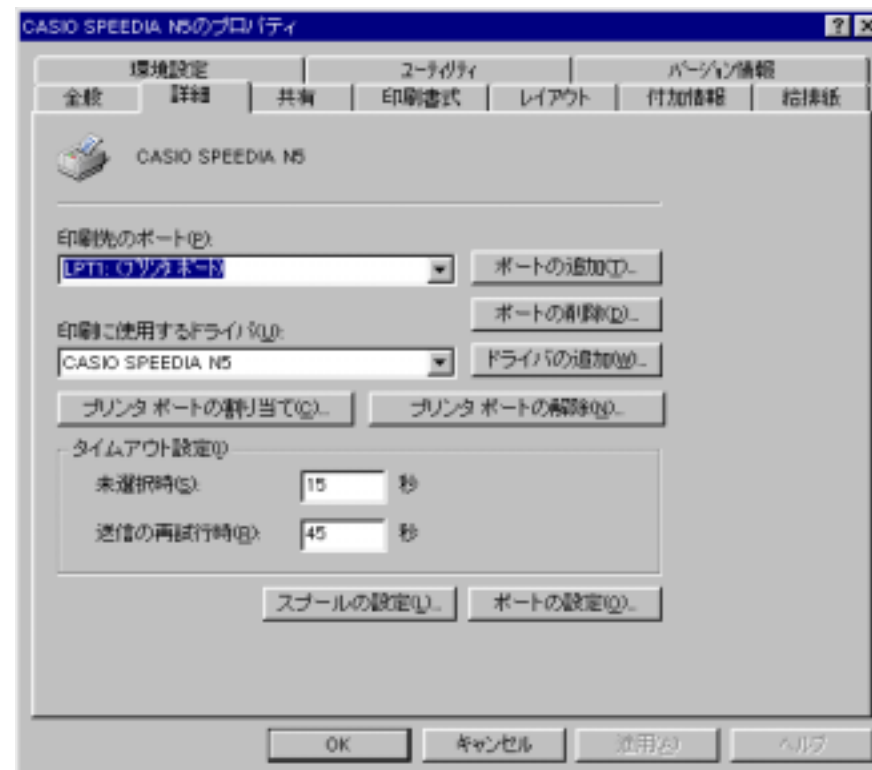
1. **[スタート] ボタンをクリックし、[設定**(S)**] の中の [プリンタ**(P)**] をクリックすると [プリンタ] フォルダが開きます。**

2. **[プリンタ] フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、[ファイル**(F)**] の中の [プロパティ**(R)**] をクリックします**

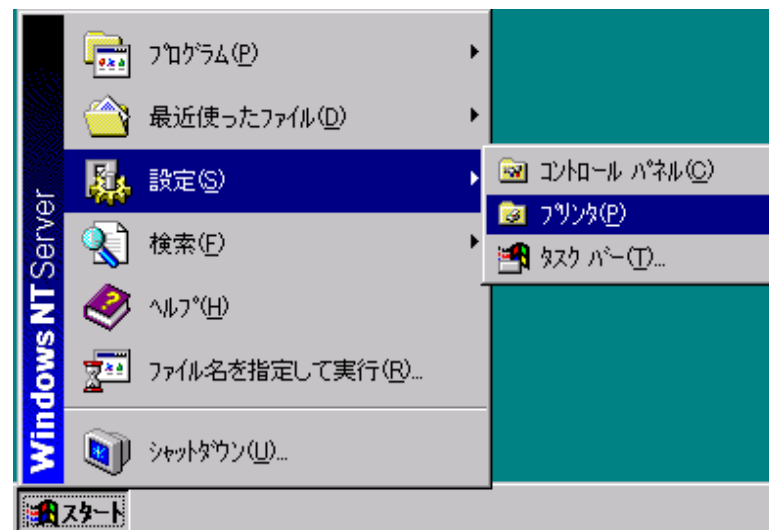
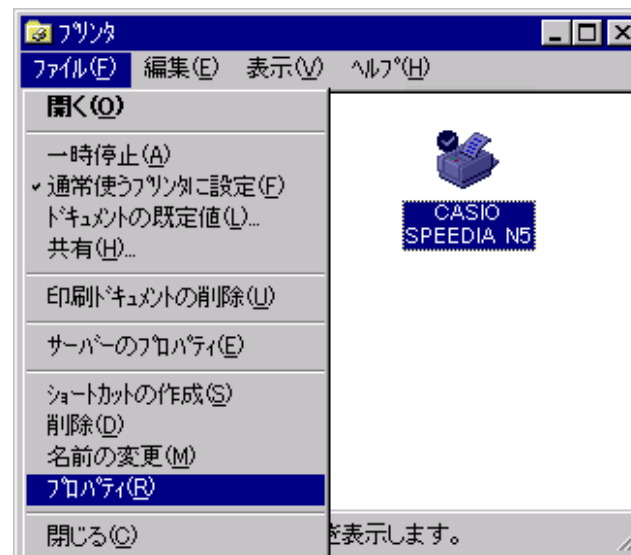
3. 【詳細】タブをクリックし、【印刷先のポート(P)】と【スプールの設定(L)】の設定を行います。

＜印刷先のポート (P)：＞
LPT1: **等のローカルポートを選択します。**

> **ネットワークプリンタが選択されている場合、必ず 【プリンタポートの解除(N)...】ボタンで解除を行ってください。**

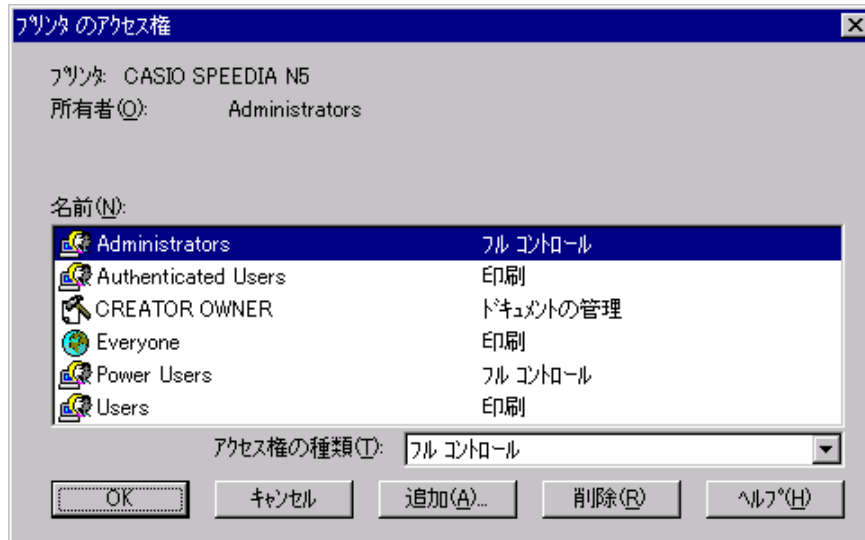
＜スプールの設定(L)...＞
【スプールの設定(L)...】ボタンをクリックし、【プリンタ スプールの設定】画面を開きます。
【このプリンタで双方向通信機能をサポートする(E)】を選択し、【 OK 】をクリックします。

4.【 OK 】**をクリックし、終了します。**

３．２ Windows NT 4.0 / Windows 2000での設定

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定(S)］の中の［プリンタ(P)］をクリックすると
   ［プリンタ］フォルダが開きます。

2. ［プリンタ］フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、
   ［ファイル(F)］の中の［プロパティ(R)］をクリックします。

3．【セキュリティ】タブをクリックし、【アクセス権(P)】を設定します。

<アクセス権(P)>

［アクセス権(P)］ボタンをクリックし、［プリンタのアクセス権］画面を開きます。
「CASIO スピーディアマネージャ For Network」を使用するユーザが所属するグループのアクセス権を「フルコントロール」に設定します。

> **この操作はAdministratorsあるいはPower Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。**
> **実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。**

4. 【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート(P)】と【双方向サポートを有効にする(E)】の設定を行います。

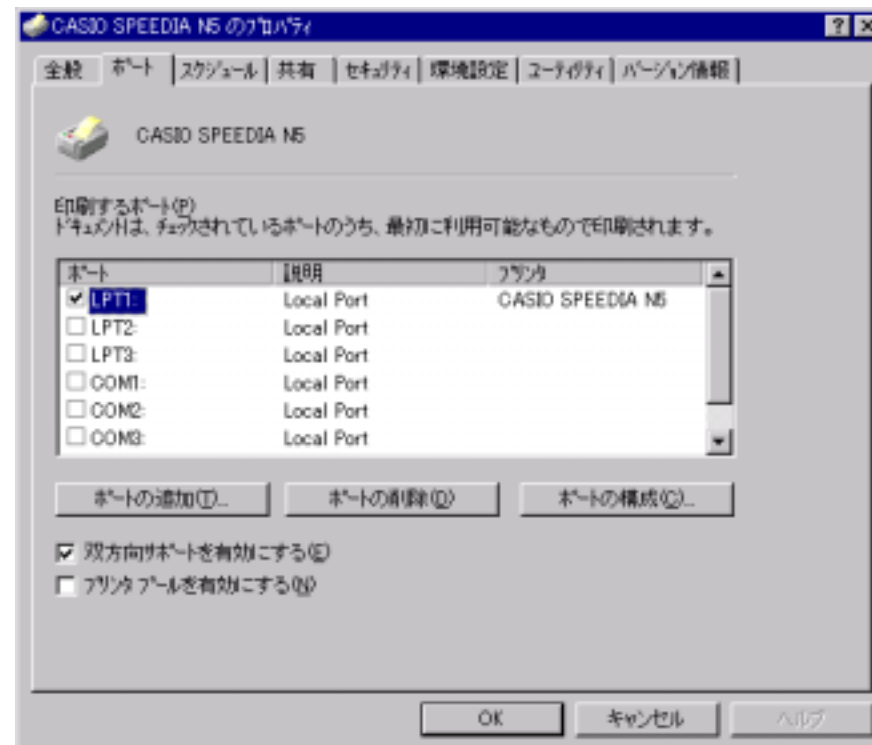
＜印刷先するポート(P)＞

LPT1: 等のローカルポートを選択します。

＜双方向サポートを有効にする(E)＞

双方向サポートを有効にする(E)」のチェックボックスを選択します。

これらの操作はプリンタに対する「フルコントロール」権限がないと実行できません。
実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。

5. 【 OK 】をクリックし、終了します。

３．３ Windows XPでの設定

1. 【スタート】ボタンをクリックし、【プリンタとFAX】をクリックすると【プリンタとFAX】フォルダが開きます。

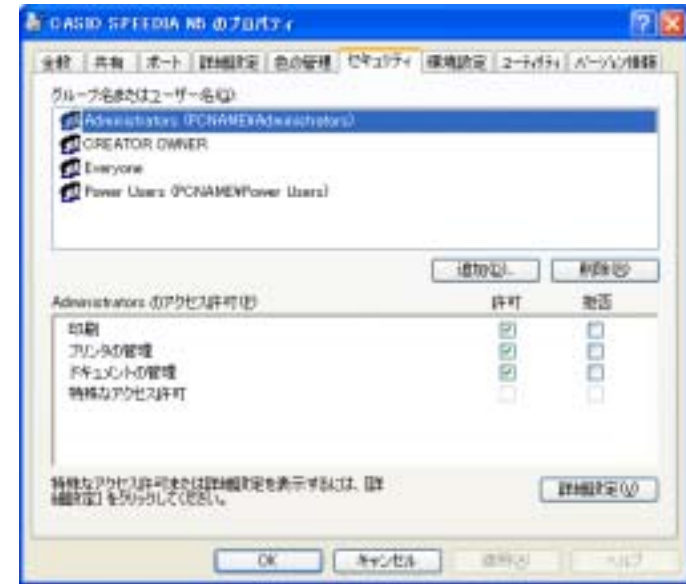
2. 【プリンタとFAX】フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、【ファイル(F)】の中の【プロパティ(R)】をクリックします。

3. 【セキュリティ】タブをクリックし、【アクセス許可】を設定します。

<アクセス許可>

「CASIO スピーディアマネージャ For Network」を使用するユーザが所属するグループのアクセス許可を次のように設定します。

［印刷］の許可のチェックボックスを選択します。
［プリンタの管理］の許可のチェックボックスを選択します。
［ドキュメントの管理］の許可のチェックボックスを選択します。

この操作はWindows XP Profeesional で Administrators あるいはPower Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。
実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。
Windows XP Home Editionの場合、設定の必要はありません。

4. 【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート(P)】と【双方向サポートを有効にする(E)】の設定を行います。

<印刷先するポート(P)>

LPT1: **等のローカルポートを選択します。**

<双方向サポートを有効にする(E)>

[双方向サポートを有効にする(E)] のチェックボックスを選択します。

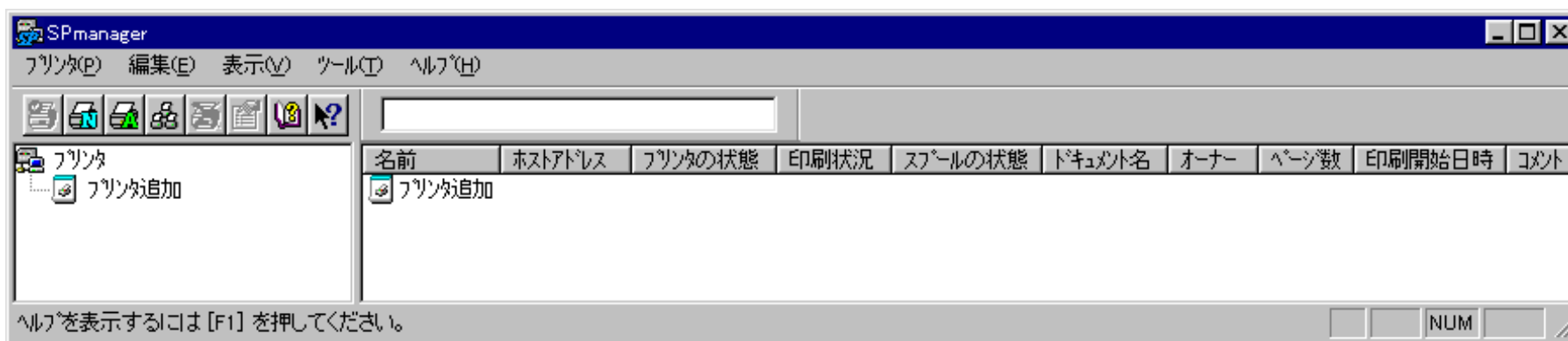
この操作はWindows XP Professional**の場合**Administrators**あるいは**Power Users**グループに属しているユーザでないと実行できません。実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。**

5. 【 OK 】をクリックし、終了します。

4．モニタ対象プリンタの設定

スピーディアマネージャを使用するにあたり、状態監視をおこなうプリンタの設定が必要です。プリンタの設定はスピーディアマネージャから、以下の手順でおこないます。

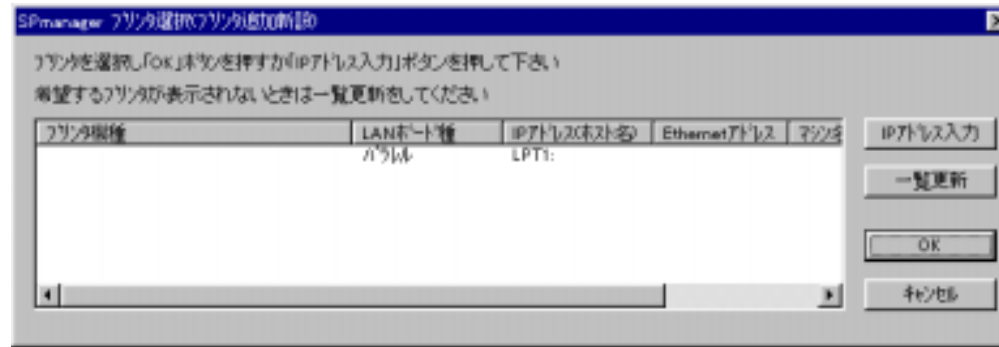
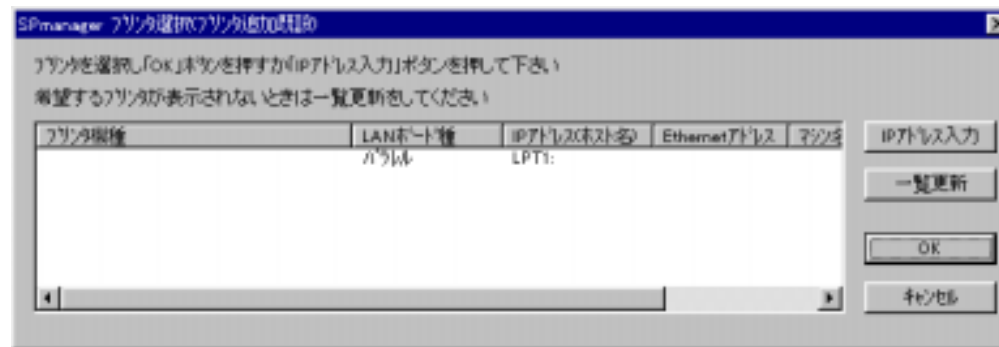
1．スピーディアマネージャはWindows起動時に自動起動し、タスクトレイに「スピーディアマネージャ」のアイコンが表示されます。

2．タスクトレイの「スピーディアマネージャ」のアイコンをダブルクリックすると、スピーディアマネージャの画面が表示されます。

スピーディアマネージャについて

スピーディアマネージャは、プリンタ1台ごとの状態監視をおこなうステータスモニタを複数管理するツールです。

スピーディアマネージャからもプリンタの状態を監視することができますが、ここからステータスモニタを起動して、プリンタごとの詳細情報を表示することができます。くわしくは「8．ステータスモニタの説明」をごらんください。

※ CASIO製プリンタが接続されている時のみ、ステータスモニタを起動してください。

3．スピーディアマネージャのメニューバーにある［編集(E)］メニューから［プリンタ追加（新設）(N)］をクリックするか、スピーディマネージャの中の［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックすると「プリンタ選択(プリンタ追加新設)」画面が起動します。

また、［編集(E)］メニューから［プリンタ追加(既設)(P)］をクリックすると「プリンタ選択(プリンタ追加既設)」画面が起動します。

プリンタ追加(新設)はコンピュータに登録をしていないプリンタをスピーディアマネージャに登録するときに使用します。
プリンタ追加(既設)はすでにコンピュータに登録してあるプリンタをスピーディアマネージャに登録するときに使用します。
※「CASIO　スピーディアマネージャ For Network」インストール後、初めての起動時には「プリンタ選択プリンタ選択(プリンタ追加新設)」画面が自動的に表示されます。

4．1 新規のプリンタの設定

スピーディアマネージャに新規のプリンタを登録するには、以下の手順でおこないます。

1. 「プリンタ選択(プリンタ追加新設)」画面が開いたら、一覧から登録したいローカルプリンタまたはネットワークプリンタを選択し、［ OK ］をクリックしてください。ネットワークプリンタが一覧にない場合は［一覧更新］ボタンをクリックしてネットワークプリンタを検索するか、［IPアドレス入力］ボタンをクリックし登録したいネットワークプリンタの IP アドレスを入力してください。

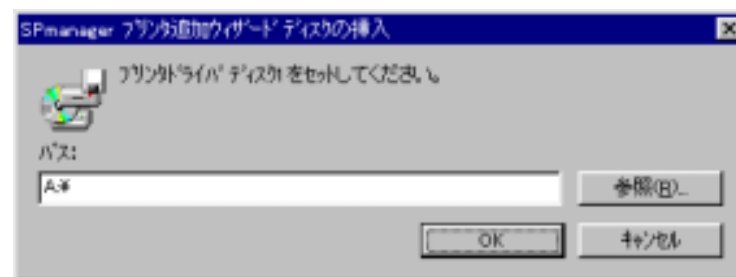
> ローカルプリンタは「LANボード種」欄にポートの種類が、「IPアドレス（ホスト名）」欄にポート名が表示されます。
> ネットワークプリンタは「CASIO スピーディアマネージャ For Network」インストール後、一度も一覧更新でネットワークプリンタの検索をおこなっていない場合には一覧に表示されません。

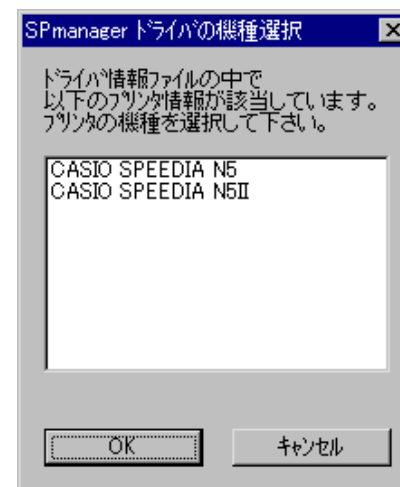
2. プリンタ追加ウィザードが表示されたら［次へ(N)>］をクリックしてください。

   ※［IPアドレス入力］ボタンからネットワークプリンタの IP アドレスを入力した場合には表示されません。

3．**プリンタ追加(新設)の場合は、プリンタ名の入力画面が表示されるので登録したいプリンタ名を入力し、[次へ(N)>] をクリックしてください。**

ここで入力または選択したプリンタ名はスピーディアマネージャで表示されます。

4．**ディスクの挿入画面が表示されますので、プリンタドライバディスクをセットしてください。**

5．**ドライバの機種選択画面が表示されますので、登録したいプリンタの機種を選択し、［OK］をクリックしてください。**

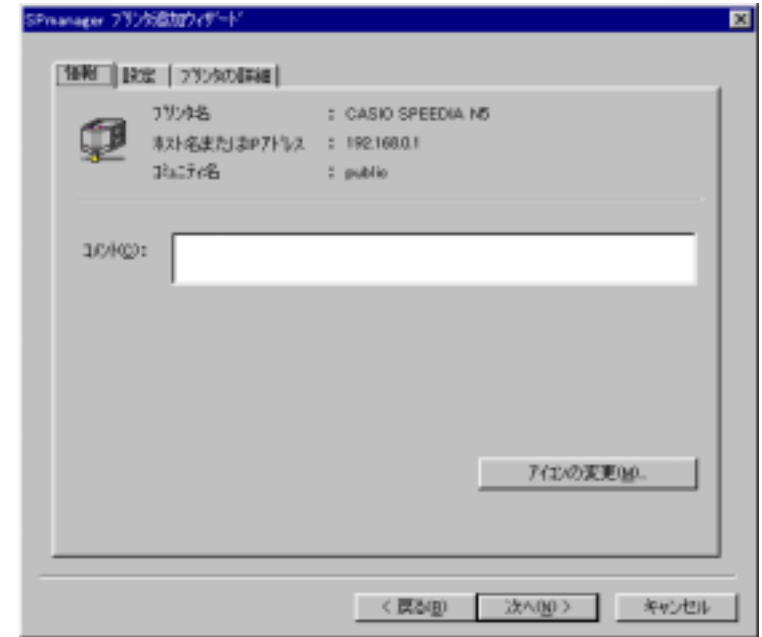
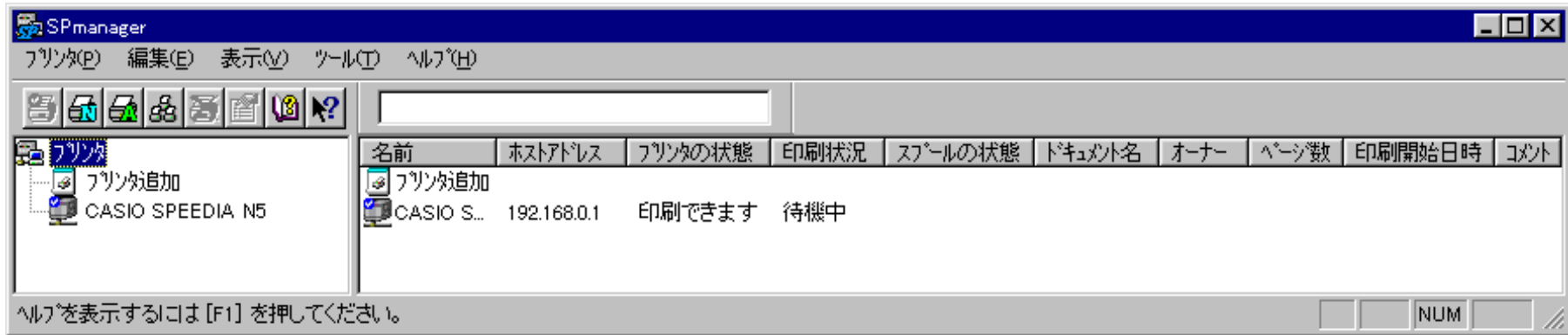
※ プリンタの機種によっては表示されません。

6．**ホスト名またはIPアドレスの指定画面が表示されます。ホスト名またはIPアドレスの指定が終了したら、［次へ(N)>］をクリックしてください。**

※ 通常は表示されているものをお使いください。
※ ローカルプリンタでは表示されません。

7. **プロパティ画面が表示されます。この画面でステータスモニタの動作設定などをおこないます。**
動作設定が終了したら[次へ(N)>]をクリックしてください。

※ ローカルプリンタとネットワークプリンタでは表示内容が異なります。

プロパティ画面の表示内容と各種設定については、「5. 動作環境の設定」をご覧ください。

8. **通常使うプリンタ選択画面が表示されるので、通常使うプリンタにする場合は「はい」、しない場合は「いいえ」を選択してください。[完了]をクリックするとプリンタの追加が終了します。**

9. **インストールが正常に終了すると、スピーディアマネージャにインストールしたプリンタのアイコンが登録されます。**

以上の操作で新規のプリンタが追加されました。

スピーディアマネージャに登録したプリンタは、Windowsのプリンタフォルダのプリンタプロパティ［詳細］タブの［印刷先ポート(P)］と［印刷に使用するドライバ(U)］の変更をおこなわないでください。
印刷ポートやドライバを変更する場合は、スピーディアマネージャから削除した後、再登録が必要です。

４．２ 既設のプリンタの設定

スピーディアマネージャに既設のプリンタを登録するには、以下の手順でおこないます。

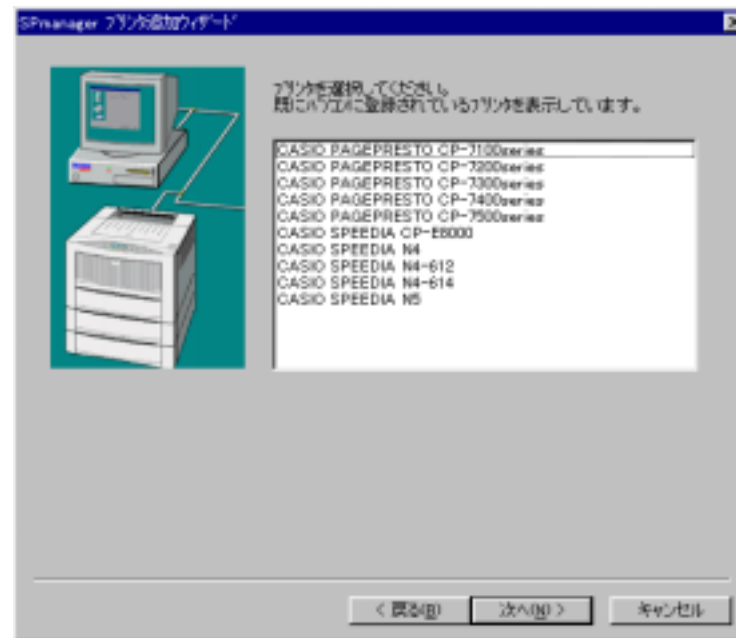
1. **「プリンタ選択(プリンタ追加既設)」画面が開いたら、一覧から登録したいローカルプリンタまたはネットワークプリンタを選択し、［ OK ］をクリックしてください。ネットワークプリンタが一覧にない場合は［一覧更新］ボタンをクリックしてネットワークプリンタを検索するか、［IPアドレス入力］ボタンをクリックし登録したいネットワークプリンタの IP アドレスを入力してください。**

> **ローカルプリンタは「LANボード種」欄にポートの種類が、「IPアドレス(ホスト名)」欄にポート名が表示されます。**
> **ネットワークプリンタは「CASIO スピーディアマネージャ For Network」インストール後、一度も一覧更新でネットワークプリンタの検索をおこなっていない場合には一覧に表示されません。**

2. **プリンタ追加ウィザードが表示されたら［次へ(N)>］をクリックしてください。**

   ※［IP アドレス入力］ボタンからネットワークプリンタの IP アド レスを入力した場合には表示されません。

3. **プリンタ名の選択画面が表示されるので、Windowsのプリンタ名を選択し、[次へ(N)>] をクリックしてください。**

ここで入力または選択したプリンタ名はスピーディアマネージャで表示されます。

4. **ホスト名またはIPアドレスの指定画面が表示されます。ホスト名またはIPアドレスの指定が終了したら、[次へ(N)>] をクリックしてください。**

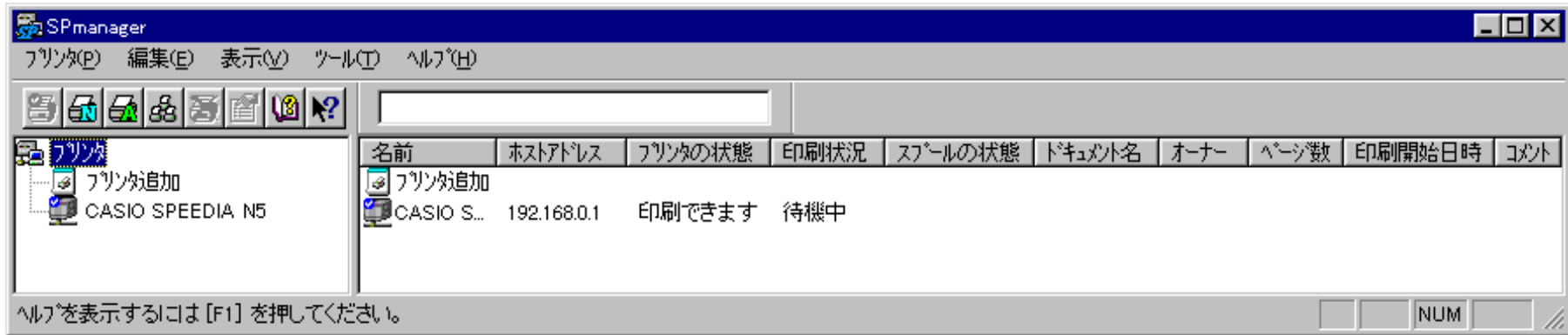
※ 通常は表示されているものをお使いください。
※ ローカルプリンタでは表示されません。

5．プロパティ画面が表示されます。この画面でステータスモニタの動作設定などをおこないます。
動作設定が終了したら［次へ(N)>］をクリックしてください。

※ ローカルプリンタとネットワークプリンタでは表示内容が異なります。

プロパティ画面の表示内容と各種設定については、「5．動作環境の設定」をご覧ください。

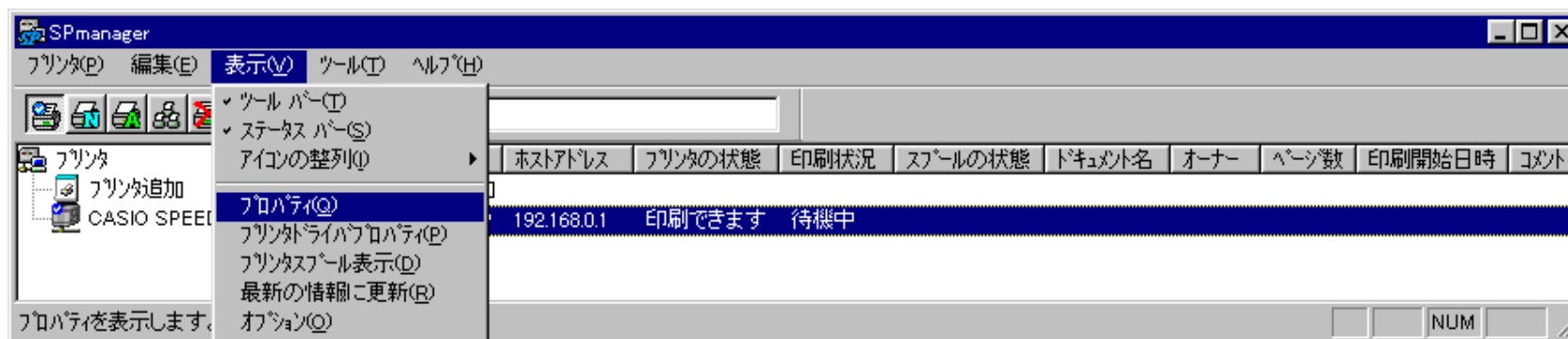
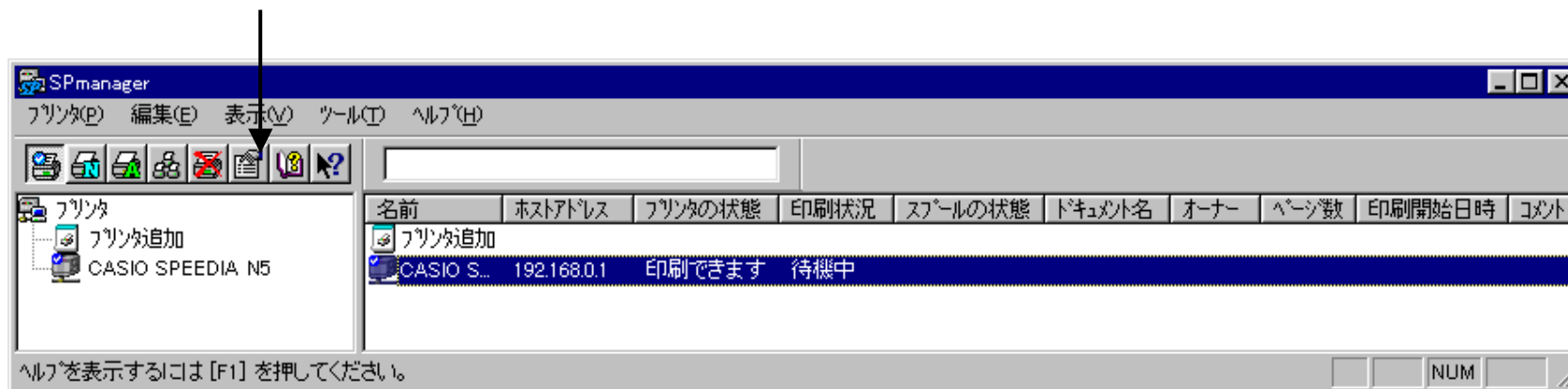
6．通常使うプリンタ選択画面が表示されるので、通常使うプリンタにする場合は「はい」、しない場合は「いいえ」を選択してください。
［完了］をクリックするとプリンタの追加が終了します。

7. **インストールが正常に終了すると、スピーディアマネージャにインストールしたプリンタのアイコンが登録されます。**

以上の操作で既設のプリンタが追加されました。

スピーディアマネージャに登録したプリンタは、Windows**のプリンタフォルダのプリンタプロパティ［詳細］タブの［印刷先ポート**(P)**］と［印刷に使用するドライバ**(U)**］の変更をおこなわないでください。**
印刷ポートやドライバを変更する場合は、スピーディアマネージャから削除した後、再登録が必要です。

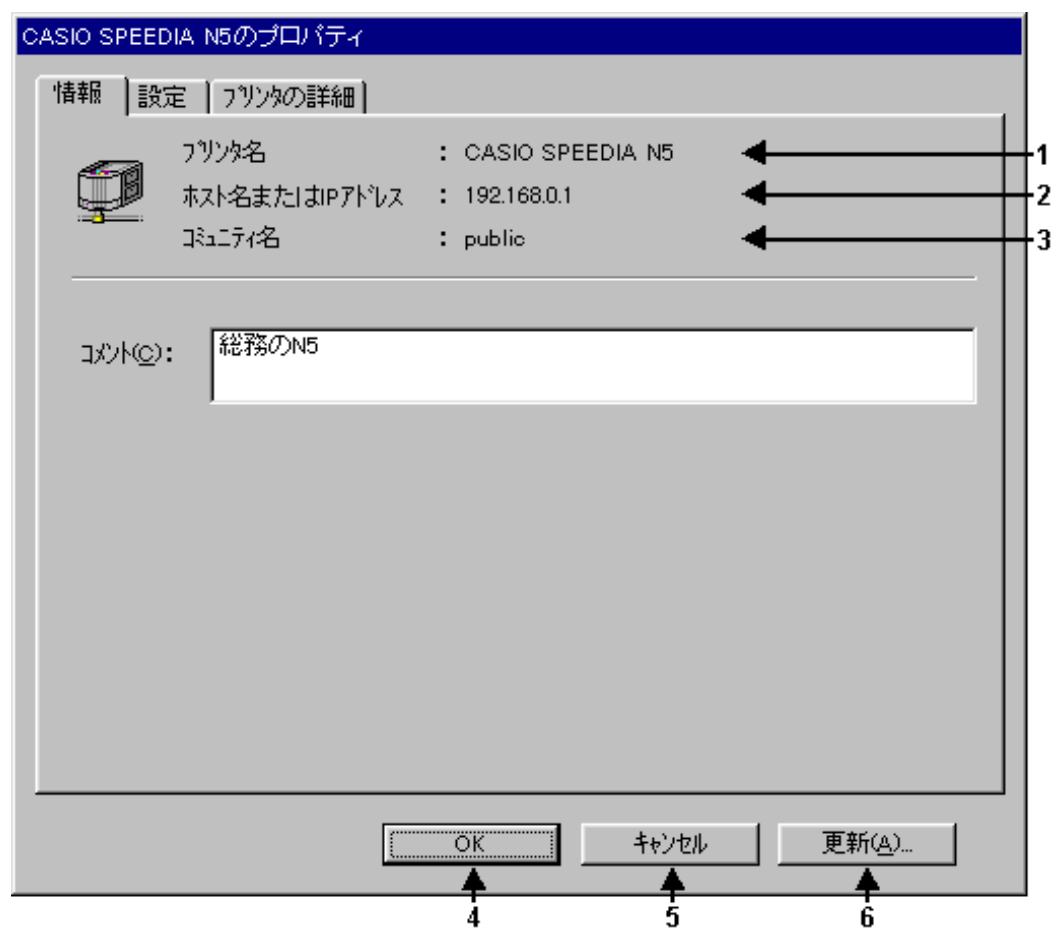
５． 動作環境の設定

ステータスモニタの動作環境はプロパティ画面から設定をおこないます。
プロパティ画面を表示するには、下記の4通りの方法があります。

1. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタを選択し、【表示(V)】をクリックし、【プロパティ】を選択します。

2. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタを選択し、ツールバーの【プロパティ】ボタンをクリックします。

3. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタを選択し、マウス右ボタンクリックにより表示されるメニューから【プロパティ】を選択します。

4. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタをダブルクリックし、ステータスモニタを起動します。ステータスの画面が表示されたら【環境設定】タブを選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。

５．１ 情報タブの説明

情報タブでは、状態監視をおこなうプリンタの機種名、設置場所などのコメントを記述します。ここで設定したコメントは、スピーディアマネージャで表示されます。

1.〔 ﾌﾟﾘﾝﾀ名 〕

プリンタ名は「プリンタ追加(新設)」のときに指定できます。「プリンタ追加（既設）」ではWindowsのプリンタ名を表示します。
名称の変更はスピーディアマネージャからおこないます。

2.〔 ﾌﾟﾘﾝﾀﾎﾟｰﾄ名 〕

対象プリンタのLANボードに設定されているIPアドレスまたは、HOSTSファイルに定義されているホスト名を表示します。

ローカルプリンタのプロパティでは、[ﾎｽﾄ名またはIPｱﾄﾞﾚｽ]のかわりに、[プリンタポート名]が表示されます。

3.〔 ｺﾐｭﾆﾃｨ名 〕

対象プリンタのLANボードに設定されているSNMPコミュニティ名を表示します。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

4.〔「OK」ボタン 〕

設定内容を保存してプロパティ画面を終了させたいときにクリックします。

5.〔「ｷｬﾝｾﾙ」ボタン 〕

設定内容を保存しないでプロパティ画面を終了させたいときにクリックします。

6.〔「更新」ボタン〕

設定内容を保存するときにクリックします。

5. 2 設定タブの説明

設定タブでは、ステータスモニタがプリンタ状態監視をおこなうときの動作環境を設定します。

7. 〔 ﾓﾆﾀする／ﾓﾆﾀしない 〕

「ﾓﾆﾀする」を選択すると、設定されている動作条件でプリンタの状態監視をおこないます。「ﾓﾆﾀしない」を選択すると、プリンタの状態監視をおこないません。

8. 〔 自動起動する／自動起動しない 〕

自動起動するを選択すると、スピーディアマネージャ起動時に該当プリンタのステータスモニタを起動します。自動起動しないを選択すると、スピーディアマネージャ起動時に該当プリンタのステースモニタを起動しません。

9. 〔 ｱｲｺﾝ状態で起動／簡易画面で起動／詳細画面で起動 〕

「ｱｲｺﾝ状態で起動」を選択すると、ステータスモニタ起動時にトレイ上へアイコン状態で常駐します。
「簡易画面で起動」を選択すると、ステータスモニタ起動時に簡易画面を表示します。
「詳細画面で起動」を選択すると、ステータスモニタ起動時に詳細画面を表示します。

10. 〔 ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ間隔 〕

プリンタに対して状態の問い合わせ（ポーリング）をおこなう間隔を秒単位で指定します。

> ポーリング間隔は、
> ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ間隔 ＞ ﾀｲﾑｱｳﾄ時間 ×（ﾘﾄﾗｲ回数＋１）
> でなければなりません。
>
> ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

11. 〔 ﾀｲﾑｱｳﾄ時間 〕

プリンタに対して状態変化の問い合わせ(ポーリング)応答を待つ時間を秒単位で指定します。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

12. 〔 ﾘﾄﾗｲ回数 〕

状態の問い合わせ(ポーリング)に対する応答待ちで、タイムアウトしたときの再試行回数を指定します。

本ユーティリティでは、プリンタに対して状態の問い合わせをおこなうことにより、プリンタが自発的に状態変化を通知する宛先を記させています。
ポーリング間隔はネットワークのトラフィックに大きな影響を及ぼしますので、あまり短くしないでください。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

13. 〔「ヘルプ」ボタン 〕

このボタンをクリックすると、設定タブについてのヘルプを表示します。

５．３ プリンタの詳細タブの説明（ネットワークプリンタ）

ネットワークプリンタの詳細タブでは、監視対象のプリンタとLANボードから得た詳細情報を表示します。

14. 〔 機種名 / ROMﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 〕

プリンタの機種名と、本体制御プログラムのバージョンを表示します。

15. 〔 ｼｽﾃﾑ管理名 〕

ネットワーク内での固有名称を表示します。

本ユーティリティでは、システム管理名としてLANボードに設定されている環境変数を使用しています。

16. 〔 Ethernetﾎﾞｰﾄﾞ構成名 〕

LANボードの機種名とバージョンを表示します。

17. 〔 Ethernetｱﾄﾞﾚｽ 〕

プリンタに装着されているLANボードのMACアドレスを表示します。

18. 〔 IPｱﾄﾞﾚｽ / ﾈｯﾄﾏｽｸ 〕

ネットワーク管理者から割り当てられた IPアドレスとサブネットマスクを表示します。

IPアドレスとサブネットマスクの組み合わせによって、このプリンタが属しているネットワークが定義されます。

19. 〔 ﾒﾓﾘ容量 〕

プリンタに装着されているメモリの容量を表示します。

また、ハードディスクが装着されている場合は、ハードディスク装着を示す“HDD”と容量も表示されます。

20. 〔 給紙装置 〕

プリンタに装着されている給紙装置をカンマで区切って表示します。

例)MPF,CPF1,CPF2,CPF3,CPF4,CPF5,大容量給紙

21. 〔 排紙装置 〕

プリンタに装着されている排紙装置を表示します。

22. 〔 ｼﾘｱﾙ / ｴﾝｼﾞﾝﾌｧｰﾑ 〕

プリンタ本体の製造番号、エンジン制御プログラムバージョンを表示します。

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 series以外のプリンタではこの項目は表示されません。

23. 〔「最新の情報に更新」ボタン 〕

このボタンをクリックするとプリンタに対して状態変化の問い合わせをおこない、詳細情報の表示更新をおこないます。

24. 〔「ヘルプ」ボタン 〕

このボタンをクリックすると、プリンタの詳細タブについてのヘルプを表示します。

５．４ プリンタの詳細タブの説明（ローカルプリンタ）

ローカルプリンタの詳細タブでは、監視対象のプリンタから得た詳細情報を表示します。

25. 〔 機種名 〕

プリンタの機種名を表示します。

26. 〔 ROMﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 〕

本体制御プログラムのバージョンを表示します。

27. 〔 ﾒﾓﾘ容量 〕

プリンタに装着されているメモリの容量を表示します。
また、ハードディスクが装着されている場合は、ハードディスク装着を示す“HDD”と容量も表示されます。

28. 〔 給紙装置 〕

プリンタに装着されている給紙装置をカンマで区切って表示します。
例）MPF,CPF1,CPF2,CPF3,CPF4,CPF5,大容量給紙

29. 〔 排紙装置 〕

プリンタに装着されている排紙装置を表示します。

30. 〔 ｵﾌﾟｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ 〕

プリンタに装着されているオプションボードを表示します。

10/100BASE LANボード ・・・ 100BASE対応LAN I/Fボードが装着されています。
LANボード ・・・・・・・・・ LAN I/Fボードが装着されています。
PIOボード ・・・・・・・・・ 増設パラレルボードが装着されています。

※100BASE対応LAN I/Fボードを装着してもプリンタの機種によっては“LANボード”と表示する場合があります。

31. 〔 ｼﾘｱﾙ / ｴﾝｼﾞﾝﾌｧｰﾑ 〕

プリンタ本体の製造番号、エンジン制御プログラムバージョンを表示します。

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 series以外のプリンタではこの項目は表示されません。

32. 〔「最新の情報に更新」ボタン 〕

このボタンをクリックするとプリンタに対して状態変化の問い合わせをおこない、詳細情報の表示更新をおこないます。

33. 〔「ヘルプ」ボタン 〕

このボタンをクリックすると、プリンタの詳細タブについてのヘルプを表示します。

６．スピーディアマネージャの使用方法

本章ではスピーディアマネージャの使用方法を説明いたします。

６．１ 起動

１．スピーディアマネージャはWindows起動時に自動起動し、タスクトレイに「スピーディアマネージャ」のアイコンが表示されます。

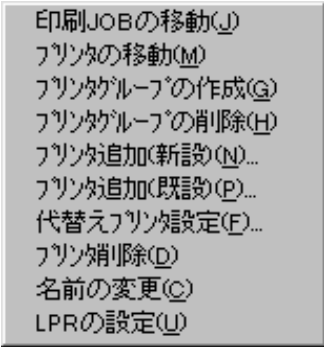
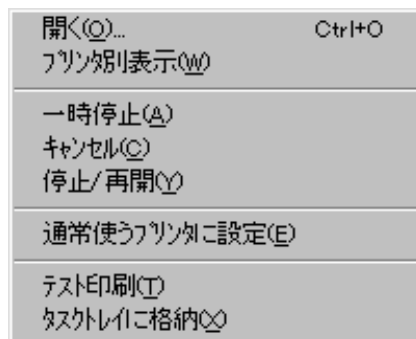
２．タスクトレイの「スピーディアマネージャ」のアイコンをダブルクリックすると、スピーディアマネージャの画面が表示されます。

■スピーディアマネージャ左上のアイコンについて

☆ ＜登録されているプリンタの状態により、アイコンの色が変わります＞

通常時・・・青色
オペレータコールエラー発生時及び警告エラーのプリンタが一台でもある時、或いはオフラインのプリンタが一台でもある時・・・
応答無しのプリンタが一台でもある時・・・黄色

6．2 操作

【プリンタ】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【ﾌﾟﾘﾝﾀ(P)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。

- **開く**(O)・・・・・・・・・・・・ **ステータスモニタを起動します。**
- **ﾌﾟﾘﾝﾀ別表示**(W)・・・・・・・・ **選択されているプリンタの「プリンタ別スプールウィンドウ 」を起動します。**
- **一時停止**(A)・・・・・・・・・・ **スプールの停止または再開をします。**
- **ｷｬﾝｾﾙ**(C) ・・・・・・・・・・ **選択された印刷ドキュメントの印刷をキャンセルします。**
- **停止/再開**(Y) ・・・・・・・・・ LPR**転送の停止または再開をします。**
- **通常使うプリンタに設定**(E)・・ **選択されているプリンタを通常使うプリンタに設定します。**
- **ﾃｽﾄ印刷**(T) ・・・・・・・・・・ **選択されているプリンタにテスト印刷をおこないます。**
- **ﾀｽｸﾄﾚｲに格納**(X)・・・・・・・・ Windows**のタスクバー上のタスクトレイにスピーディアマネージャを格納します。**

【編集】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【編集(E)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。

印刷JOBの移動(J)
ﾌﾟﾘﾝﾀの移動(M)
ﾌﾟﾘﾝﾀｸﾞﾙｰﾌﾟの作成(G)
ﾌﾟﾘﾝﾀｸﾞﾙｰﾌﾟの削除(H)
ﾌﾟﾘﾝﾀ追加(新設)(N)...
ﾌﾟﾘﾝﾀ追加(既設)(P)...
代替えﾌﾟﾘﾝﾀ設定(F)...
ﾌﾟﾘﾝﾀ削除(D)
名前の変更(C)
LPRの設定(U)

・印刷JOBの移動(J)・・・・ 選択された印刷ドキュメントを切り取ります。または選択されているプリンタに切り取った印刷を貼り付けます。
※ 切り取った印刷ドキュメントが存在するときは[印刷JOBの移動]が[印刷JOBの貼り付け] に変更されます。

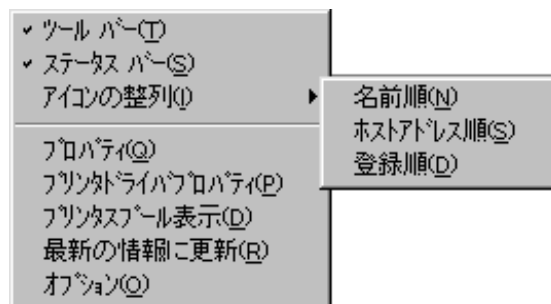
・ﾌﾟﾘﾝﾀの移動(M)　・・・・ 選択されたプリンタを切り離します。または切り離したプリンタを選択されているプリンタグループ内もしくは選択されているプリンタの次に移動します。
※ 切り離したプリンタが存在するときは [ﾌﾟﾘﾝﾀの移動] が [ﾌﾟﾘﾝﾀの貼り付け] に変更されます。

・ﾌﾟﾘﾝﾀｸﾞﾙｰﾌﾟの作成(G)・・ 登録プリンタのツリー表示上に新しいプリンタグループアイコンを作成します。

・ﾌﾟﾘﾝﾀｸﾞﾙｰﾌﾟの削除(H)・・ 登録プリンタのツリー表示上のグループ内にプリンタの存在しないプリンタグループアイコンを削除します。

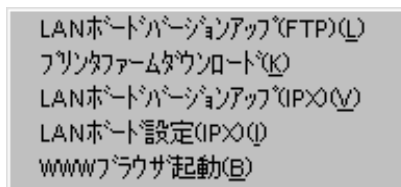
・ﾌﾟﾘﾝﾀ追加（新設）(N)・・"プリンタ選択（プリンタ追加（新設））"ウィンドウ が表示され、新規にプリンタを登録する操作がおこなえます。
・ﾌﾟﾘﾝﾀ追加（既設）(P)・・"プリンタ選択（プリンタ追加（既設））"ウィンドウ が表示され、既設のプリンタ を登録する操作がおこなえます。
・代替えﾌﾟﾘﾝﾀ設定(F) ・・プリンタのエラーまたは印刷中のエラーで他のプリンタに印刷がおこなえるようにするための"代替えプリンタ設定"ウィンドウ を表示します。
・ﾌﾟﾘﾝﾀ削除(D) ・・・・・選択したプリンタに印刷ドキュメントが存在しないとき選択したプリンタを削除 します。
・名前の変更(C)・・・・・ツリー表示上で選択した登録プリンタのプリンタの名前を変更 できます。
・LPRの設定(U)・・・・・LPRの設定画面 を表示します。

【表示】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【表示(V)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。

・ﾂｰﾙ ﾊﾞｰ(T) ・・・・・・ ツールバーの表示と非表示を切り替えます。
・ｽﾃｰﾀｽ ﾊﾞｰ(S) ・・・・・ ステータスバーの表示と非表示を切り替えます。
・ｱｲｺﾝの整列(I)ー
名前順(N)・・・ プリンタ状態に表示されているプリンタアイコンを、名前で昇順に並べ替えて表示更新します。
・ｱｲｺﾝの整列(I)ー
ﾎｽﾄｱﾄﾞﾚｽ順(S)・・ プリンタ状態に表示されているプリンタアイコンをIPアドレスで昇順に並べ替えて表示更新しま
・ｱｲｺﾝの整列(I)ー す。
登録順(D)・・・
・ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(Q)・・・・・・ プリンタの追加で、スピーディアマネージャに登録された順に並び替えて表示更新をおこないま
・ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(P)・・ す。
・ﾌﾟﾘﾝﾀｽﾌﾟｰﾙ表示(D)・・・ 選択したプリンタのステータスモニタのプロパティ画面を表示します。
・最新の情報に更新(R)・・ 選択したプリンタのプロパティ画面を表示します。
・ｵﾌﾟｼｮﾝ(O)・・・・・・・ 選択したプリンタの Windowsスプール画面を表示します。

【ツール】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【表示(V)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。

LANﾎﾞｰﾄﾞﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ(FTP)(L)
ﾌﾟﾘﾝﾀﾌｧｰﾑﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ(K)
LANﾎﾞｰﾄﾞﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ(IPX)(V)
LANﾎﾞｰﾄﾞ設定(IPX)(I)
wwwﾌﾞﾗｳｻﾞ起動(B)

・LANﾎﾞｰﾄﾞﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ(FTP)(L)・・ FTPプロトコルを使用したLANボードのバージョンアップ ユーティリティを起動します。
※ 実行するにはLANボードバージョンアップ(FTP)ユーティリティがインストールされている必要があります。

・ﾌﾟﾘﾝﾀﾌｧｰﾑﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ(K)・・・・・・・ プリンタのバージョンアップ をおこなうダウンロードツールを起動します。
※ 実行するにはプリンタバージョンアップツールがインストールされている必要があります。

・LANﾎﾞｰﾄﾞﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ(IPX)(V)・・ IPXプロトコルを使用したLANボードのバージョンアップ ユーティリティを起動します。
※ 実行するにはLANボードバージョンアップ(IPX)ユーティリティがインストールされている必要があります。

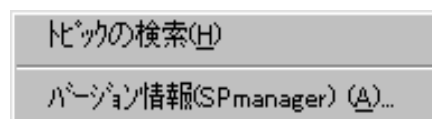
・LANﾎﾞｰﾄﾞ設定(IPX)(I)・・・・・・ IPXプロトコルを使用したLANボードの設定 ユーティリティを起動します。

・WWW ﾌﾞﾗｳｻﾞ起動(B)・・・・・・ *※ 実行するにはLANボードの設定ユーティリティがインストールされている必要があり*

※各ユーティリティは、CD-ROMからカスタムインストールでインストールすることができます。

【ヘルプ】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【ﾍﾙﾌﾟ(H)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。

ﾄﾋﾟｯｸの検索(H)
ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報(SPmanager)(A)...

・ﾄﾋﾟｯｸの検索(H)・・・・ スピーディアマネージャのヘルプを表示します。
・ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報(A)・・・・ スピーディアマネージャのバージョン情報を表示します。

【ツールバー】の操作

画面上に表示されるツールバーをクリックすることにより、各メニューで選択していた操作をスピーディにおこなえます。

ボタン・・・・・通常使うプリンタに設定します。

ボタン・・・・・プリンタ追加（新設）をおこないます。

ボタン・・・・・プリンタ追加（既設）をおこないます。

ボタン・・・・・プリンタグループの作成します。

ボタン・・・・・プリンタを削除します。

ボタン・・・・・プリンタのプロパティウィンドを表示します。

※ プロパティの設定については、「5．動作環境の設定」をご覧ください。

ボタン・・・・・スピーディアマネージャのヘルプを表示します。

ボタン・・・・・クリックされたボタンメニューまたは、ウィンドウのヘルプを表示します。

６．３ ウィンドウ内プリンタアイコンからの操作

画面内に表示されているプリンタのアイコンを右シングルクリックすると、「メニュー」が開きます。

・開く・・・・・・・・・・・・・・ステータスモニタを起動します。
・ﾌﾟﾘﾝﾀ別表示 ・・・・・・・・・選択されているプリンタの「プリンタ別スプールウィンドウ 」を起動します。
・ﾌﾟﾘﾝﾀ追加（新設）・・・・・・"プリンタ選択（プリンタ追加（新設））"ウィンドウが表示され、新規にプリンタを登録する操作がおこなえます。
・ﾌﾟﾘﾝﾀ追加（既設）・・・・・・"プリンタ選択（プリンタ追加（既設））"ウィンドウが表示され、既設のプリンタを登録する操作がおこなえます。

・ﾌﾟﾘﾝﾀ削除 ・・・・・・・・・・・ 選択したプリンタに印刷ドキュメントが存在しないとき選択したプリンタを削除します。
・名前の変更・・・・・・・・・・・ ツリー表示上で選択した登録プリンタのプリンタの名前を変更できます。
・一時停止・・・・・・・・・・・・ スプールの停止または再開をします。
・ｷｬﾝｾﾙ ・・・・・・・・・・・・・ 選択された印刷ドキュメントの印刷をキャンセルします。
・停止/再開 ・・・・・・・・・・・ LPR転送の停止または再開をします。
・印刷JOBの移動(J)・・・・・ 選択された印刷ドキュメントを切り取ります。または選択されているプリンタに切り取った印刷を貼り付けます。
※ 切り取った印刷ドキュメントが存在するときは［印刷JOBの移動］が［印刷JOBの貼り付け］に変更されます。
・ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ ・・・・・・・・・・・・ 選択したプリンタのステータスモニタのプロパティ画面を表示します。
・ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ ・・・・・・ 選択したプリンタのプロパティ画面を表示します。
・ﾌﾟﾘﾝﾀｽﾌﾟｰﾙ表示・・・・・・・・ 選択したプリンタのWindowsスプール画面を表示します。
・LANﾎﾞｰﾄﾞﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ(FTP)・・ FTPプロトコルを使用したLANボードのバージョンアップユーティリティを起動します。
※ 実行するにはLANボードバージョンアップ(FTP)ユーティリティがインストールされている必要があります。
・ﾌﾟﾘﾝﾀﾌｧｰﾑﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ・・・・・・・ プリンタのバージョンアップ をおこなうダウンロードツールを起動します。
※ 実行するにはプリンタバージョンアップツールがインストールされている必要があります。
・WWWﾌﾞﾗｳｻﾞ起動 ・・・・・・・ WWWブラウザを使用して選択したプリンタのLANボードの設定 がおこないます。
・最新の情報に更新・・・・・・・ 表示している情報を最新の情報に表示更新します。
・ﾀｽｸﾄﾚｲに格納・・・・・・・・・ Windowsのタスクバー上のタスクトレイにスピーディアマネージャを格納します。

【プリンタ】メニューから【開く】を選択するか、スピーディアマネージャに表示されているプリンタアイコンをダブルクリックすると、ステータスモニタが起動し画面右下のタスクトレイにステータスモニタのアイコンが表示されます。
プロパティで「アイコン状態で起動」が設定されていると、タスクバー右側のトレイにアイコンが表示されます。「簡易画面で起動」が設定されていると、ステータスモニタの簡易画面が表示されます。「詳細画面で起動」が設定されていると、ステータスモニタの詳細画面が表示されます。

<プリンタの状態により、アイコンの色が変わります。>
通常時・・・水色
オペレータコールエラー発生時及び、応答無し時及び、
オフライン時・・・赤色
警告エラー発生時・・・黄色

起動時（初期化中）のアイコンは赤色となります。

「ｱｲｺﾝ状態で起動」の時
※ ｱｲｺﾝをﾀﾞﾌﾞﾙｸﾘｯｸするとｲﾝｽﾄｰﾙ後の初起動時は簡易画面表示され、以後前回終了時のモニタ画面状態で表示されます。

「簡易画面で起動」のとき

「詳細画面で起動」のとき

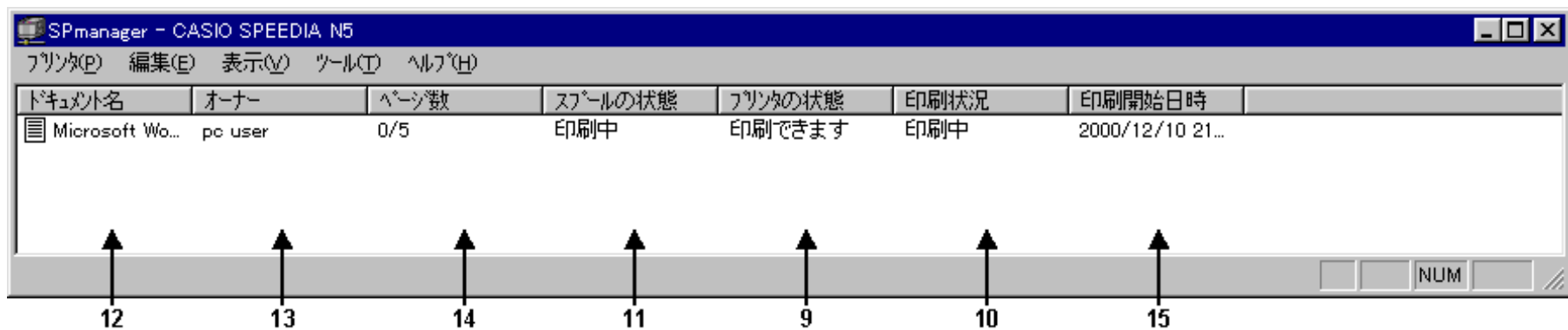
モニタの詳しい説明は「８．ステータスモニタの説明」をご覧ください。

7．スピーディアマネージャの説明

本章ではスピーディアマネージャの各画面の各項目を説明いたします。

スピーディアマネージャ（ 主画面 ）

スピーディアマネージャ（ プリンタ別画面 ）

プリンタ別表示画面

1. 〔 アイコン表示 〕
   プリンタ登録されているプリンタの状態により色が変わります。
   アイコンの色については、45ページの「スピーディアマネージャ左上のアイコンについて」をご覧ください。

2. 〔 ツールバー表示 〕
   各種メニューより選択して実行する機能をこれらのボタンによりスピーディに実行できます。

【表示(V)】メニューで【ツールバー(T)】が選択されていないときは、表示されません。

3. 〔 ツリー表示 〕
   登録されているプリンタがツリー表示されます。

4. 〔 リスト表示 〕

登録されているプリンタが詳細一覧表示されます。

5. 〔 ステータスバー表示 〕

マウスのある位置での操作に対するガイダンスメッセージが表示されます。

【表示(V)】メニューで【ステータスバー(S)】が選択されていないときは、表示されません。

6. 〔 タイトルバー表示 〕

表示項目のタイトルが表示されます。マウスでドラッグすることにより、表示幅を変更することができます。

7. 〔 名前表示 〕

状態監視をおこなうプリンタの名前が表示されます。プリンタ名称は任意の名称に変更することができます。

8. 〔 ホストアドレス表示 〕

ローカルプリンタの場合

状態監視をおこなうプリンタが接続されているプリンタポート名が表示されます。

ネットワークプリンタの場合

状態監視をおこなうプリンタのIPアドレスが表示されます。Windows 95/98/Meでは“¥WINDOWS”に、Windows NT 4.0/2000/XPで“WINNT¥SYSTEM32¥DRIVERS¥ETC”にHOSTSファイルがあり、ここに名前が定義されている場合には、そのIPアドレスに対応する名前が表示されます。

9. 〔 プリンタの状態表示 〕

オペレータコールなどの警告やエラーが発生すると、その要因が表示されます。

10．〔 印刷状況表示 〕

プリンタが動作中か否かの状態が表示されます。

11．〔 スプールの状態表示 〕

スプーラが動作中か否かの状態が表示されます。

12．〔 ドキュメント名表示 〕

アプリケーションにより付けられた名称が表示されます。

13．〔 オーナー表示 〕

印刷者名（印刷者のネットワークのログイン名）が表示されます。

14．〔 ページ数表示 〕

印刷ドキュメントの転送・印刷中のページ数と総ページ数が表示されます。

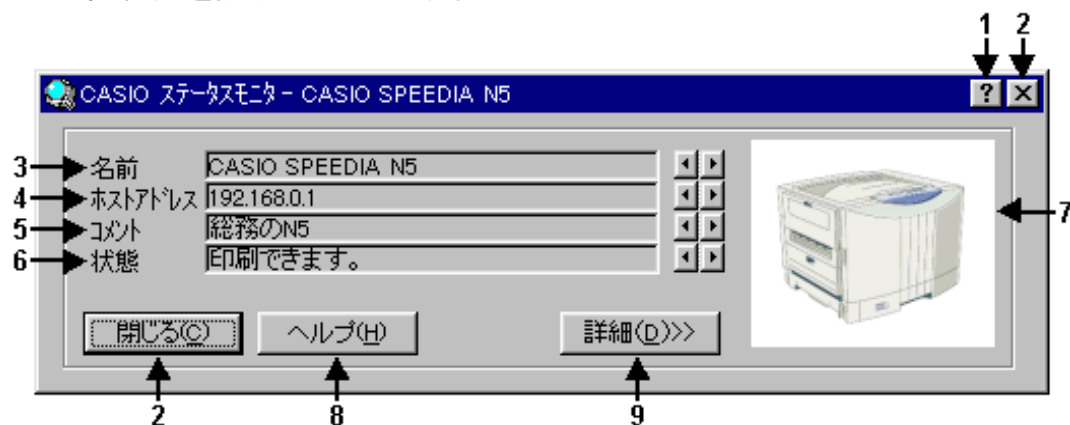
15．〔 印刷開始日時表示 〕

印刷を始めた日時が表示されます。

16．〔 コメント表示 〕

プロパティで記述したコメントが表示されます。

８．ステータスモニタの説明

本章ではステータスモニタの各画面の各項目を説明いたします。

1. 〔 項目のヘルプ 〕
   ?をクリックした後、該当項目をクリックすると、その場所の説明がポップアップウィンドウで表示されます。

2. 〔「閉じる」ボタン 〕
   モニタ画面を閉じて、タスクトレイにアイコン表示します。

3. 〔 名前表示 〕
   状態監視をおこなうプリンタの名前が表示されます。

4. 〔 ホストアドレス表示 〕
   状態監視をおこなうプリンタのIPアドレスが表示されます。
   またはWindows 95/98/Meでは"¥WINDOWS"、Windows NT 4.0/2000/XPでは"WINNT¥SYSTEM32¥DRIVERS¥ETC"のHOSTSファイルに定義されている、そのIPアドレスに対応する名前が表示されます。

5. 〔 コメント表示 〕
   プリンタに対する記述が表示されます。

6. 〔 状態表示 〕
   接続されているプリンタの現在の状態を簡易表示します。

7. 〔 プリンタの状態図 〕
   プリンタの現在の状態を図で表示します。

8. 〔「ヘルプ」ボタン 〕
   ステータスモニタのヘルプを表示します。

9. 〔「詳細」ボタン 〕
   画面を「詳細表示」に切替えます。

CASIO ｽﾃｰﾀｽﾓﾆﾀ - CASIO SPEEDIA N5
名前
ﾎｽﾄｱﾄﾞﾚｽ
ｺﾒﾝﾄ
状態
CASIO SPEEDIA N5
192.168.0.1
総務のN5
印刷できます。
閉じる(C)
ヘルプ(H)
<<簡易(S)
プリンタ状況
プリンタ情報
環境設定
印刷できます。
ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ(A)
給紙口
用紙有無・残り
MPF
CPF1
CPF2
CPF3
CPF4
CPF5
大容量給紙
A4
A4
B5
B4
A3
A5
A4
ﾄﾅｰ
ﾄﾅｰ残り
ﾄﾞﾗﾑ
ﾄﾞﾗﾑ残り
ﾌﾞﾗｯｸ
ｲｴﾛｰ
ｼｱﾝ
ﾏｾﾞﾝﾀ
排紙口
排紙口
標準(ﾌｪｲｽﾀﾞｳﾝ)
標準(ﾌｪｲｽｱｯﾌﾟ)
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ時期(M)
JAM詳細(J)
10
11 12 13
14
15
16
17
18
19
20
21
22

10. 〔「簡易」ボタン 〕

画面を「簡易表示」に切替えます。

11. 〔 プリンタ状況表示 〕

状態監視しているプリンタの現在の状況を表示します。

12. 〔 プリンタ情報表示 〕

状態監視しているプリンタの詳細な情報を表示します。

13. 〔 環境設定表示 〕

モニタ環境の設定を行います。

14. 〔 メッセージ表示 〕

状態監視しているプリンタの現在の状態を簡単なメッセージで表示します。

15. 〔 メッセージに対する処置表示 〕

メッセージに対する処置方法を表示します。詳細処置は、アドバイスボタンで表示されます。

16. 〔「アドバイス」ボタン 〕

メッセージに対する処置では表示しきれない内容を、詳細な処置方法で表示します。

17. 〔 プリンタの設定情報表示 〕

現在の給紙口、用紙サイズ、動作エミュレーション、排紙設定を表示します。

18. 〔 給紙口状況表示 〕

給紙装置の数、給紙口の用紙サイズ、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

緑のランプ→紙有り、赤のランプ→紙無し

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000 seriesをモニタする場合には、該当する給紙口のおおよその用紙残量がバー表示されます。

緑のバー表示：カセットに残っている用紙の残量を示します。
黄のバー表示：カセットに残っている用紙の残量が少ないことを示します。

※MPFの用紙残量は表示されません。
※給紙カセットの用紙残量が半分位の時に、給紙カセットの抜き差しをおこなうと、正しい表示をしなくなる場合があります。
※モニタするプリンタが、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000 series以外の時には何も表示されません。
※N5 / N5 II series以外のプリンタには、CPF4、CPF5と大容量給紙はありません。

19. 〔 トナー／ドラム状況表示 〕

トナー／ドラムの状況をランプで表示します。

トナー情報：赤のランプ→交換、黄のランプ→交換予告、緑のランプ→通常
ドラム情報：赤のランプ→交換、緑のランプ→通常

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000をモニタする場合には、該当するトナーおよびドラムのおおよその残量がバー表示されます。

緑のバー表示：トナーおよびドラムの残量を示します。
黄のバー表示：トナーおよびドラムの残量が少ないことを示します。

※モニタするプリンタが、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000以外の時には何も表示されません。

20.　〔 排紙口状況表示 〕

排紙装置の名称、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

　　グレーのランプ→排紙口未装着または紙有無の検知不可、白のランプ→紙無し、緑のランプ→紙有り、
　　赤のランプ→エラー有りまたは排出用紙満杯

21.　〔「メンテナンス時期」ボタン 〕

プリンタの保守が必要であるかをランプ表示し、メンテナンス時期ボタンをクリックすることにより「メンテナンス時期」画面が表示されます。「メンテナンス時期」画面にはメンテナンス時期までの残カウントをバー表示すると共にトータルカウンタを表示します。

　　赤のランプ→１つ以上メンテナンスが必要、黄のランプ→１つ以上のメンテナンス予告有り、
　　緑のランプ→メンテナンスの必要無し

「メンテナンス時期」画面

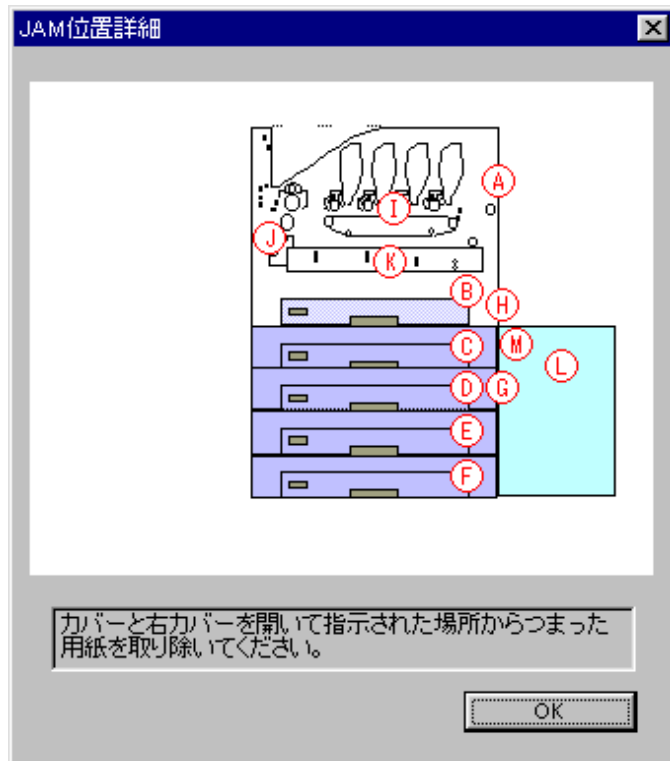
N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とN4-612をモニタする場合には、該当するメンテナンス時期の残カウントがバー表示されます。

　緑のバー表示：メンテナンスの必要無し。
　黄のバー表示：メンテナンスの予告。
　赤のバー表示：メンテナンスが必要。

※モニタするプリンタが、N5 / N5 II series、N4-614とN4-612以外の時には何も表示されません。

22. 〔「JAM詳細」ボタン 〕

JAM詳細ボタンをクリックすることによりプリンタ図とアドバイス欄のある「JAM位置詳細」画面が表示されます。
プリンタ図には紙詰まりの位置にアルファベットを表示し、アドバイス欄には紙詰まりを取り除く為の処置方法を表示します。また紙詰まりが数カ所発生した場合には、アルファベットが点滅している位置の処置方法を表示します。アルファベットをクリックすることでアドバイス欄にその位置の処置方法を表示することができます。

「JAM位置詳細」画面

紙詰まりが発生したとき「JAM詳細」ボタンをクリックすることができます。

※モニタするプリンタが、N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 series以外の時には紙詰まりが発生しても「JAM詳細」ボタンをクリックすることはできません。

CASIO ｽﾃｰﾀｽﾓﾆﾀｰ - CASIO SPEEDIA N5
名前
CASIO SPEEDIA N5
ﾎｽﾄｱﾄﾞﾚｽ
192.168.0.1
ｺﾒﾝﾄ
総務のN5
状態
印刷できます。
閉じる(C)
ヘルプ(H)
<<簡易(S)
プリンタ状況
プリンタ情報
環境設定
23
ROMﾊﾞｰｼﾞｮﾝ
xxxx x.xx/xx
24
ﾒﾓﾘ容量
64 MByte
アドバイス(A)
25
26
ハードディスク
x.xGByte
SRAMカード
ｽﾛｯﾄ1
ｽﾛｯﾄ2
27
ｵﾌﾟｼｮﾝ
第1給紙ﾕﾆｯﾄ
第2給紙ﾕﾆｯﾄ
第3給紙ﾕﾆｯﾄ
第4給紙ﾕﾆｯﾄ
第5給紙ﾕﾆｯﾄ
大容量給紙ﾕﾆｯﾄ
両面給紙ﾕﾆｯﾄ
ﾌｨﾆｯｼｬ
ｼﾌﾄﾄﾚｲ
4ﾋﾞﾝﾌﾟﾘﾝﾄﾄﾚｲ
PIOボード
LANボード
28
拡張機能
カラー印刷
両面印刷
リモートOFF
パンチ
ステイプル
オフセット
29

23. 〔 ROMバージョン表示 〕

プリンタ本体制御プログラムのバージョンを表示します。

24. 〔 メモリ容量表示 〕

プリンタに搭載されているメモリの容量（内蔵メモリ＋増設メモリ）を表示します。

25. 〔 メモリ容量「アドバイス」ボタン 〕

搭載されているメモリの範囲で、印刷可能な用紙サイズ等を表示します。

26. 〔 ハードディスク表示 〕

プリンタに搭載されているハードディスクの容量を表示します。

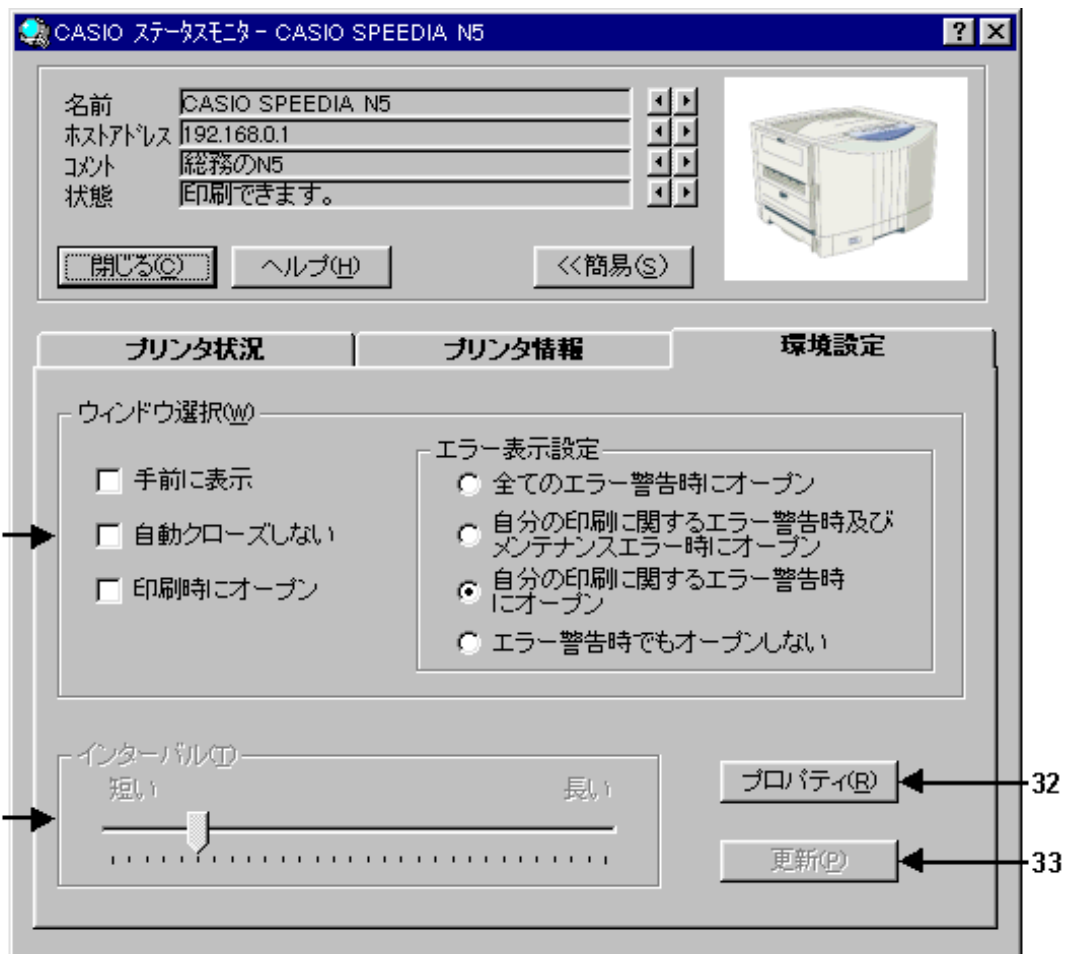
27. 〔 SRAMカード表示 〕

プリンタに装着されているSRAMカードの容量を表示します。

28. 〔 オプション表示 〕

装着可能なオプションを表示します。
実際に装着されているオプションは、背景色が変わります。
装着できないオプションは、文字色が薄くなっています。

29. 〔 拡張機能表示 〕

拡張機能を表示します。
利用可能な機能は、背景色が変わります。

30. 〔 ウィンドウ選択 〕

モニタ画面の表示を設定できます。

- **手前に表示** ： 常に手前に表示します。
- **自動クローズしない** ： 手動でモニタ画面を開いた時以外、自動的に閉じないようにします。
- **印刷時にオープン** ： 印刷開始時にモニタ画面が開き、印刷終了で閉じます。
- **エラー表示設定** ：「全てのエラー警告時にオープン」、「自分の印刷に関するエラー警告時及びメンテナンスエラー時にオープン」、「自分の印刷に関するエラー警告時にオープン」はエラー、警告時にモニタ画面が開き、解除で閉じます。「エラー警告時でもオープンしない」はエラー、警告時でもモニタ画面が開きません。

「自分の印刷に関するエラー警告時及びメンテナンスエラー時にオープン」と「自分の印刷に関するエラー警告時にオープン」は、プリンタがN5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 seriesのときのみ設定できます。

31. 〔 インターバル 〕

印字データを送出していない時の問い合わせをする間隔を、調整することができます。（約２～３０秒）

32. 〔「プロパティ」ボタン 〕

ステータスモニタの動作環境を、設定することができます。

詳しくは、「５．動作環境の設定」をご覧ください。

33. 〔「更新」ボタン 〕

設定した内容を有効にします。

設定を変更した場合には必ず【更新】ボタンをクリックしてください。

９． こんなときは

困ったときの対処方法について説明いたします。

Ｑ． １　スピーディアマネージャ起動時、「応答がありません」になってしまう。

Ａ. 1-1　適切なプリンタドライバが選択されていますか？

パラレルまたはＵＳＢ接続されたプリンタをモニタする時、ステータスモニタはプリンタドライバと連携をおこなっています。
適切なプリンタドライバを選択しないとプリンタのモニタはできません。
適切なプリンタドライバを選択してください。
もし、適切なプリンタドライバが見つからない場合、プリンタドライバのインストールから、やり直してください。

Ａ. 1-2　双方向通信をおこなえるコンピュータ、及びプリンタケーブルを使用していますか？

パラレル接続されたプリンタをモニタする場合、双方向通信をおこなえないコンピュータ、及びプリンタケーブルではスピーディアマネージャは使用できません。

Ａ. 1-3　パラレルまたはＵＳＢ接続のプリンタの場合、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていますか？

「３． プリンタドライバの設定」を参照してください。

Ａ. 1-4　プリンタのパネル設定「プラグ＆プレイ」が、「OFF」になっていませんか？

プリンタのパネル設定によっては、ステータスモニタが使用不可能になります。
以下のように設定してください。

CP-7000series/N4・・・・・・・・・・	「プラグ＆プレイ」：ＯＮ
N4-612・・・・・・・・・・・・・・・・	「パラレルモード」：ＥＣＰ（またはニブル）
CP-E8000/N4-614/N5/N5000 series・・	「パラレルモード」：ＥＣＰ（またはニブル）
	「ステータス応答」：する

パネル設定の方法については、お使いのプリンタの取扱説明書を参照してください。

A.1-5　Windowsの設定は正しくされていますか？

ネットワークプリンタをモニタするときにスピーディアマネージャは、SNMPを使用してプリンタの状態監視をおこなっています。

【ネットワークプロトコル】でTCP / IPを利用できる設定になっていなければなりません。

設定方法の詳細につきましては、ご使用になっているコンピュータの付属マニュアルをご覧ください。

A.1-6　プリンタが正しく接続されていますか？

スピーディアマネージャは起動時より、プリンタのモニタを始めます。起動前に、プリンタの電源を入れておいてください。

また、プリンタの拡張パラレルインターフェイスボードに接続されているコンピュータからはモニタできません。

A.1-7　プリンタのアクセス権が「フルコントロール」になっていますか？

Windows NT 4.0/2000/XPでパラレルまたはＵＳＢ接続されたプリンタをモニタする場合、プリンタのアクセス権が「フルコントロール」になっている必要があります。

システム管理者に依頼してアクセス権を「フルコントロール」に設定してください。

A.1-8　LAN接続できるコンピュータ、及びプリンタを使用していますか？

ネットワークプリンタをモニタする場合、LAN接続をおこなえないコンピュータ、及びプリンタではスピーディアマネージャは使用できません。

A.1-9　LANボードは正しく設定されていますか？

ネットワークプリンタをモニタする場合、LANボードが正しく設定されていないときには、スピーディアマネージャは使用できません。

設定方法につきましては、LANボードのユーザーズマニュアルをご覧ください。

A. 1-10　SNMPを利用できるLANボードを使用していますか？

SNMPを利用できるLANボードは、CP-NW100 seriesとCP-NWIO7、CP-NWIO8のTNタイプだけです。Tタイプ / Nタイプの LANボードでスピーディアマネージャは使用できません。
また、プリンタがN5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 seriesのときはCP-NW100SPまたはCP-NW110のLAN ボードを使用してください。

注意）スピーディアマネージャは、プリンタ本体制御プログラムバージョン

CASIO PAGEPRESTO CP-7100 series・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４．０３以降
CASIO PAGEPRESTO CP-7200 / CP-7300 series・・・・・・・・・・・・・・・２．１２以降
CASIO PAGEPRESTO CP-7400 / CP-7500 series・・・・・・・・・・・・・・・５．０１以降
CASIO COLOR PAGEPRESTO N4・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２．１４以降
CASIO COLOR PAGEPRESTO N4-612・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．０１以降
CASIO SPEEDIA CP-E8000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．０４以降
CASIO SPEEDIA CP-E8500 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．０１以降
CASIO SPEEDIA N4 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３．０３以降
CASIO SPEEDIA N4-612 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．２０以降
CASIO SPEEDIA N4-614 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．１０以降
CASIO SPEEDIA N5 series・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．０４以降
CASIO SPEEDIA N5II series・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．４０以降
CASIO SPEEDIA N5000 series・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１．７０以降

で動作可能です。
それ以前のバージョンをお使いの場合、バージョンアップが必要です。

Q．２　スピーディアマネージャ動作中に、「応答がありません」になってしまう。

A. 2-1　プリンタは正しく接続されていますか？

プリンタの電源を切ったり、ケーブルがはずれていたり、プリンタをリセットした場合、プリンタからの応答が得られなくなります。

しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理をおこないますので、プリンタが正しく接続されているかを確認してください。

A. 2-2　ネットワークが混雑しすぎていませんか？

ネットワークが混雑しずぎていると、プリンタからの応答が得られない場合があります。このようなときは、動作環境のリトライ回数を増やすか、タイムアウト時間を長くしてください。

変更方法については、「５．動作環境の設定」をご覧ください。

A. 2-3　パラレルまたはＵＳＢ接続のプリンタの場合、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていますか？

「３．　プリンタドライバの設定」を参照してください。

重要）上記の設定はシステムによって書き換えられる場合があります。印刷中に「応答がありません」エラーが発生した場合は、もう一度この設定を確認してください。

A. 2-4　大きな印刷データを印刷中ではありませんか？

Windowsが大きな印刷データをスプールしている間は、一時的にプリンタの状態が得られない場合があります。

しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理をおこないますので、そのままお待ちください。

Ｑ．３　環境設定の変更が有効にならない

Ａ．3　設定後に【更新】ボタンをクリックしていますか？

環境設定の変更をおこなった後は、必ず“環境設定”にある【更新】ボタンを押してください。

Ｑ．４　プリンタの状態変化がウィンドウに反映されない。

Ａ．4-1　スピーディアマネージャ以外に、SNMPを使用するアプリケーションが起動されていませんか？

スピーディアマネージャは、他社製SNMPマネージャが起動されている時は動作できません。他社製SNMPマネージャを終了したあと、再起動してください。

Ａ．4-2　１台のプリンタを17台以上のコンピュータで監視していませんか？

LANボードが自発的に状態変化を通知する宛先は、16カ所までとなっています。監視するコンピュータの台数を16台以下にしてからスピーディアマネージャを再起動してください。

注意）CP-NW100/CP-NW100L/CP-NW100SP/CP-NW110では、128カ所までとなっています。